令和７年度　第２学年　美術科年間指導計画・評価計画

月	時数	題材名	学習内容（活動）	評価規準			学習指導要領との関連		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	Ａ表現	Ｂ鑑賞	共通事項
4	1	使う人の立場で考える	使う人の立場や気持ちを考えたデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。	（知）形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	（発）機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 （鑑）使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｳ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｲ）	(1)アイ
4	2	デザインの力でできること	使う人の立場や社会における美術の働きに関心を持ち、形や色彩、材料などに着目し、それらの働きやイメージ、創造的な工夫などを捉えながら、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。	（知）形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、それらの働きやを全体のイメージを捉えることを理解している。	（鑑）目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、課題に対する創造的な工夫や、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア（ｲ） イ（ｱ）	(1)アイ
4	3	ひと目で伝わるみんなのデザイン	ピクトグラムのデザインに関心を持ち、伝えたい内容やイメージ、伝える場面などを基に主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果を考え、見通しを持ってデザインし表す。	（知）形や色彩が感情にもたらす効果や、具体物や行為を表す形の特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 （技）絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	（発）伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 （鑑）伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えてひと目で分かるピクトグラムの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｲ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｲ）	(1)アイ
5	4								
5	5								
5	6								
5	7								
6	8								
6	9								
6	10	浮世絵っておもしろい	浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。	（知）構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。	（鑑）浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、構図や色彩、線などの特徴や、彫や摺りの技法に着目し美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア（ｱ） イ（ｲ）	(1)アイ
6	11	日本文化との出会い	ジャポニスムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。	（知）構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象を捉えることを理解している。	（思考・判断・表現） （鑑）ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア（ｱ） イ（ｲ）	(1)アイ
7	12								
7	13	岡本太郎“芸術はみんなのもの”	20世紀を代表する芸術家、岡本太郎の作品を通じ、芸術に対する考え方や生き方を紹介する。						
7	14	空間を彩る光の装飾	光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。	（知）光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	（発）光がつくり出す空間の美しさを基に、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 （鑑）光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｲ）	(1)アイ
9	15								
9	16								
9	17								
9	18								
10	19								
10	20								
10	21								
11	22	筆と水で多彩に表す	墨などで表すことに関心を持ち、表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果を考えて表現の構想を練り、墨の特性を生かして創造的に絵で表す。	（知）水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。 （技）墨などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	（発）表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 （鑑）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｱ）	(1)アイ
11	23								
11	24								
12	25								
12	26								
12	27								
1	28	日本の技と心を受け継いで	生活に息づく工芸作品や技の素晴らしさに関心を持ち、自然や季節感、地域素材を取り入れた日本の伝統や使う場面などを基に主題を生み出し、形や色彩、材料、技法、作風などの効果を考え、見通しを持ってデザインし表す。	（知）形や色彩などが自然や季節を感じさせる効果や、造形的な特徴や技法などを基に、造形物の美しさを全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	（発）季節感を取り入れた日本の伝統や、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、材料などの効果を総合的に考え、表現する構想を練っている。 （鑑）人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさ、受け継がれてきた表現の特質などを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に生活に息づく美術の働きなどを基に、自然や季節感を表す構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自然や季節感を取り入れた日本の伝統や使う場面などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｱ） イ（ｲ）	(1)アイ
1	29								
1	30								
2	31								
2	32								
3	33								
3	34								
3	35								